

学校教育目標 **生き生きと学び** **力いっぱい活動し** **だれとでも仲良く**



学校だより 5月号

市田っ子

令和4年4月25日発行
熊谷市立市田小学校

花と笑顔とあいさつ「ありがとう」いっぱいの学校

市田小HP <http://www.ichida.ed.jp/>

すべての子供たちの成長をすべての大人の手で支えよう

令和4年度がスタートし、2週間が経ちました。

改めまして、児童のみなさん、保護者の皆様、入学、進級おめでとうございます。また、地域の皆様、今年度も引き続き登下校の見守り活動を始め、本校の教育活動にご支援をお願いいたします。

早いもので、私も市田小にお世話になり3年目を迎えました、一緒に入学した子供たちも3年生になり、期待以上に成長してうれしいかぎりです。

成長は3年生にかぎらず、各学年すべての子供一人一人から勉強や運動、行事等、いろいろな学校生活場面で見られます。中でも、子供たちと会話している時、体験した場面、好きなこと、他者との関係、自分の思いなど1年前と比べ、語いが豊富になったことはもちろんのこと、わかりやすく、感情表現が豊かで細やかになっているのを感じます。質問にも正対し、また、我先に話したい、伝えたかった一方的な頃から、友だちが話し終わってから自分の話を始める等、他者の存在もしっかり心の中にあることがわかります。

校長室に寄ってくる子供たちは、1年前には読めなかった漢字やひらがながわかるようになり、声を出しながら掲示物を読んでいます。子供たちはわかる、できる喜びをいちいち伝えては来ませんが、文字を見つめる真剣なまなざしから、新しいことを知った、できないことができるようになった喜びが伝わってきます。

成長の過程でちっちゃないざこざもたくさんあります。が、その都度、「ダメなものはダメ」と注意しながら望ましい考えや行動を伝えつつ、「次にはできるかな？」と期待をしながら、子供たちの成長を促したいと思います。

そのため新年度にあたり、保護者の皆様にお願いが3つございます。

1つ目は、十分な睡眠と毎日朝ごはんを食べての登校です。

学習の定着や良好な友達関係構築のためには、まず心身の安定が必要です。睡眠不足や空腹はイライラを生じさせ、集中力を欠き、勉強や運動を行う以前の問題が生じます。リズム化された生活習慣を確立すること、中でも十分な休養と栄養が学びの土台に必要です。PCやスマホの時代ではございますが、過剰な使用を控え、「子供たちの心と体の成長のため」と、大人が粘り強くお取り組みください。

2つ目は、勉強や友達のこと等、学校生活の様子をたくさん尋ねてください。

「私はあなたに、とっても関心があるの」、「あなたは私にとって、かけがえのない存在なの」等、子供たちの成長にはたくさんの大人の関わりが必要です。大人との会話が子供たちに安心や希望、やる気を芽生えさせ、がんばる、努力する、我慢する等のエネルギーを満たし主体的に学ぶ力を育てます。

当たり前のことはできて当然ですが、その当たり前に一声おかけください。

3つ目、大人が手本となることです。

子供たちに影響を与える最大の環境は大人が存在です。大人や社会をモデルに成長します。

子供にとって、毎日すべて初めてのことであり、そのため、失敗をしながら成長します。その時、「励まし安心を与える言葉」か、それとも「辛辣で不安をあおる言葉」か、言葉遣いや発言の内容が子供の進むべき方向を決めます。

自分のことが好きで、自分に自信があり、友達や社会に寛容な子供たちを育てたいと思います。

よろしくお願いいたします。

ピカピカの1年生！ようこそ市田小学校へ ～入学式～

4月8日（金）に入学式が行われました。21名の新1年生が、期待に胸を府絡ませながら、入学しました。これからの6年間、市田小学校で、立派に成長していければと思います。



素敵な笑顔で集合写真



担任の「星野 公子」先生です。

旬を味わう。筍の季節です。私たちの体は食べものでできています～筍の皮むき～

4月13日（水）に2年生がタケノコの皮むきをしました。14日（木）にそのタケノコを使って、「たけのこごはん」を給食で食べました。まさに、春の味覚、旬を感じられ、おいしくいただきました。



たけのこごはん美味しいよ



皮むきを楽しみました

「一期一会」「出会いは偶然、別れは必然」新天地でもお元気で ～離任式～

4月15日（金）に離任式が行われました。転退職された先生方と子供たちのお別れをしました。さみしくもあり、温かくもあり、素敵な会になりました。先生方、大変お世話になりました。新天地でのご活躍をお祈りしています。



お世話になった先生方とのお別れを惜しみました



裏面もあります